

令和2年1月  
第402号



白山神社「市指定文化財」お葉付銀杏



おもな内容

- ・ 新年の挨拶(コミ会長) …P2
- ・ 々 (公民館長) …P3
- ・ 干支コーナー …P4~P5
- ・ 大湫町ニュース …P6
- ・ 平成から令和のベビー達 …P7



「門松づくり」12/22 (日)  
立派な門松が完成！ (公民館講座)

# 令和新春

新しい時代が幕を開け、初めての春の訪れでございます。

輝かしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年は、天皇陛下が譲位、新天皇が即位され元号が平成から令和へと変わるという大きな変革の年でありました。

また、最近の異常気象は増々深刻化して猛暑、台風の上陸、火山の噴火などにより生活を脅かす事態の発生が心配されております。

町内は幸い災害のない穏やかな年でしたが、最近の災害は何時何処で起きるか分からない、このことは忘れず普段から災害に対する意識と対策をしておきましょう。

私たちの町は、町民の皆さんのご協力により様々の行事、事業が進められて来ております。昨年は本陣山の登山道、北区防火水槽の整備を瑞浪市の交付金、中山道寺坂から東を景観林整備事業により整備できました。

町内を訪れる人も中山道の散策、「オオクテ・ツクルテ」「さわやかウォーキング」などのイベントに訪れる人も年々増加し、大湫を知っていただくことができました。

今年、平成の時代が終わり新しい時代が始まりました。

私たちも気持ちを新たに地域の今日的な課題と今後の対策、方針を総合的にまとめることに取り組みたいと考えております。皆さんからのご意見、お知恵をいただくための機会が多くなると思しますのでよろしく願います。

最後に、大湫宿内の町並みも、空き家となっていた「柏屋」「米屋」に新しい住民を迎え活気ができました。「新森」も今年は改修ができ、待望の飲食店開店も近いと思われれます。少しずつではありますが、町内も変化しています。

皆さんが地域の課題をしっかりと受け止めその解消について真剣に考え行動に移すことが明るい未来を開いてくれると信じ、「ワン チーム」で頑張っていきましょう。

本年が皆様にとって明るい幸せな年になりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

大湫町コミュニティ推進協議会

会長 小栗 司



## 確かな未来は、学び知ることから

公民館館長 長谷川 明

新年おめでとうございます。皆さまは、よいお年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

本年も皆さまのご理解・ご協力をいただき、一つ一つの公民館事業の遂行に力を注ぎたいと存じます。

去年は、5つの台風が上陸。豪雨と洪水。この災害により住居を失い、新年を仮設住宅で迎えられた方もいらつしやいます。ここ数年、気象の変化が大きく、私たちは経験を超える状況に遭遇するようになりました。インタビューでは「80年ここで生きてきたが…。初めての経験」だと。気象変動の程度が「則を越えた」「次元が変わった」のでしょうか。異常気象の頻度も10年に一度から数年に一度に変わったのです。

地球の気候変動は人間にだけその影響を与えるものではありません。環境省と日本自然保護協会は「里山のチョウ類の40%が減少」「ハイマツの成長が増加」と報告（2019/11/12）しました。これは全国で行われている調査により明らかになりました。

かねてから研究者らは気候変動を予測し、警鐘をならしてきました。時間当たり50ミリを超える大雨、風速50メートルを超える風、日本列島をすっぽり覆う大型台風、いずれも想定されてきました。豪雨、干ばつ、巨大台風、竜巻、海面上昇などの現象は、地球の温暖化と密接な関係があり、大気中の二酸化炭素濃度が大きな原因の一つの見方が定説です。そのため二酸化炭素排出量の削減が喫緊の課題となり、国連の「気候変動に関する国際会議」でとりあげられてきました。未来に生きる若者も地球温暖化に大

きな関心を寄せ始めています。スエーデンのグレタさん（16歳）は、温暖化ガスの排出量の削減に消極的な姿勢をとる先進国の政治家たちに皮肉を込め、痛烈に批判しました。

こうした状況の中、世の人々も避けられない天災から命を守り、被害を少なくする「減災」へと意識が変わりつつあります

公民館事業も伝統を継承するとともに時代の趨勢に合わせた企画の立案が求められます。時勢や天災にも「これが定め」と流れに身を任せ諦めるのではなく、立ち向かう姿勢や努力が必要です。学び、知ることにより一人一人の行動が変われば、自らと社会の確かな未来を築くことにつながるのではないのでしょうか。

本年も公民館職員一同、皆さまと共に歩めるよう努力したいと思えます。





# 千支コーナー

## 感謝の気持ちで

三浦 順三

毎年4月から9月末までは川、10月から翌年の7月までは海が中心の釣り。これが私の釣りスタイル。

今回は海釣りの話。期待に胸膨らませて仕掛け作り、釣りはその時からすでに始まっている。竿ケースに青物用（大物）、万能用、スパー用と3本の竿とタモ、そして仕掛の詰まった道具入れを納め玄関に。それとは別の大型クーラー、餌用クーラーさらに生餌用クーラーを用意しグリップ力の強い長靴も揃えて玄関に置き、そしてテレビで行先の天気、風の強さや方向、さらに温度もチェックしておく。それは天候に合わせた釣り座と釣り方が

あるからである。

明日の為少しでも多く睡眠をとっておきたいが子供の遠足の前日と同じでなかなか寝付けない。目覚まし時計に起こされ先祖様に手を合わせて仲間と合流、高速道路を乗り継ぎ途中で朝食。生餌と昼食を調達しやがて釣り宿に到着、早速支度をし港から乗船、ここまでは全員笑顔である。

10分足らずで目的の釣り場に着くやいなや早速釣り開始。楽しい楽しい一日となることも、そうでないこともある。時には15kg超のブリ、4kg近い真鯛、シマアジ等が釣れる。特にこれからの魚は脂がのって最高だ。

これからも大好きなことの出来る環境に心より感謝又感謝である。健康に気を付けながら海、川の魚さんと仲良くしたいと思っている。



## 十千十二支のスタートの年

加藤 元・麻由子

明けましておめでとうございませう。皆様には幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

千支と聞きまして思い浮かぶには、私達夫婦が生まれた昭和59年は甲子きのえねといい、十千十二支のスタートの年です。

その60年前の甲子の年、大正13年に完成したのが甲子園球場です。千支の最初で縁起がいいことから甲子園と名付けられたそうで、特別な千支なんだと密かに自慢に思っています。

今年は大湫にて新生活を始めて3年目になります。

去年は娘も生まれ、散歩に出るとみなさんから声をかけて頂き大変嬉し



## 各地区の新年会・どんど焼き

足又地区：新年会・どんど焼き

1/12 (日)

西 地区：新年会 1/11(土)

どんど焼き 1/12 (日)

北 地区：新年会 1/11(土)

どんど焼き 1/12 (日)

神田地区：どんど焼き

1/12 (日)

\*それぞれ各地区で確認してください



く思っております。  
今年の地域イベントには娘と共に  
参加できると思うと、これまでとはま  
た違った心待ちがします。  
本年も家族3人、よろしくお付き合い合  
いいただけますよう、お願い申し上げます。

# 災害が頻発する時代

公民館講座

減災と命を守るにはどうしたらよいか  
防災情報はどう変わったか  
命を守る学びです

講座日時：令和2年1月30日(木)

13:30~15:00(頃)

場 所：公民館第2研修室(2F)

講 師：防災士(木村伸哉)

市生活安全課担当者

自分の命、誰か守  
ってくれるの

自分で自分を守る自助やこ近  
所との共助、公助を考えよう

とても大切な、話だよ。みなさん、来てくださいね



令和元年（平成三十一年四月末）

大湫町ニュース『十』

が出来た。（当分、月二回土曜日開店）

大湫在住の秋山佳吾さんと他四名が選ばれた。

一、十二月吉日、大湫公民館の玄関に、新年が良い年になるように、例年通り「お注連縄の会」とボランティアによって門松としめ飾りが立派に作られた。

五、四月七日、岐阜県会議員の選挙が行われ、釜戸町の小川祐輝氏が当選された。釜戸・大湫は一体であり、大湫宿発展のために協力を期待する。

九、十一月吉日、大湫白山神社のイチョウの木が、「瑞浪市の天然記念物」に指定された。樹齢二〇〇年の葉に実が付くめずらしい木である。十、十一月吉日、大湫病院より中山道

二、七月二十四日、瑞浪市長選挙が行われ、現職の水野光二氏が四期目の市長に選ばれた。大湫宿の整備に引き続き、高配を頂くことを期待したい。

六、十月四日、天皇陛下の皇位継承に伴う「大嘗祭」に使う「米」を収穫する祭祀「抜穂祭」が、大湫機械化営農組合が栽培する野田で行われた。

大湫宿と近隣四宿の陶板が寄贈され、公民館のホールに展示された。お世話になった故江口院長を偲ぶ贈り物である。

選考余文

三、三月二十一日、釜戸（大湫）の中学校閉校記念の会が開催された。四月から瑞浪市立北中学校として開校する。大湫町より足立区長会長を始め、各役職者が参列された。

七、十月二十六・二十七日、第五回「オクテ・ツクルテ」が開催された。今回も多くの来訪者があり、大盛況に終わった。ボランティアで出役された町民の皆さん、ご苦勞様でした。

独断と偏見で選んだ「町づくり」の一端ですが、迎える新年も大杉に掛けられた「大しめ縄」のように、力を合わせて町づくりが出来たらと思っています。

四、四月十三日、「かしわ屋」（故桐井璋氏の旧宅を借用）が開店し、宿内整備の「地元のみやげ物店」第一号

八、十一月二十八日、全国より陶芸新人作家を集めた「焼き物ワールド二〇一九」で期待の若者作家として、

文責 天野長三郎



平成から令和に、誕生したベビー達

おめでとうございます

(H31. 3月生)

A宅 女の子

お父さん：Hさん

お母さん：Mさん

(R元. 5月生)

K宅 女の子

お父さん：Hさん

お母さん：Mさん

(R元. 12月生)

A宅 男の子

お父さん：Kさん

“現在命名中”

お母さん：Hさん

(R元. 12月生)

O宅 男の子

お父さん：Yさん

“現在命名中”

お母さん：Yさん



大事な、大事な宝たち。  
すくすく育つのを願っ  
ています……

R1年12月1日から  
R4年11月30日まで  
(任期：3年)

「新民生委員・児童委員」

「主任児童委員」

大湫地区

小栗保里恵さん

神田地区

三浦 早苗さん

西・北地区

大竹 悦子さん

足又地区

奥村めぐみさん

「農村風景フォトコンテスト2019」

○最優秀賞JAとうと組合賞

棚橋義光さん

「8020表彰」

(80歳以上で20本以上自分の歯が残っている)

青山フキ子さん



受賞おめでとうございます

「第87回全国書画展覧会」

○銅賞 瑞浪北中2年 K・Yさん

々 瑞浪北中2年 T・Mさん



80歳で20本以上残そう!

## 稲荷様入口近辺伐採作業 12/1 (日)



鳥居の交換作業の邪魔になる程に木や西側の木が倒れこんで来ていました。

鳥居から農免道路辻の間の雑木を伐採整備する計画をたて、旧草刈りボランティア隊と財産区議員・神社総代の総勢40人余りの方が、12月1日(日)汗を流しました。



(ビフォー)



(アフター)

作業に参加された皆さん、お疲れ様でした。

## 養蜂組合の蜜源植物植栽事業 12/6 (金)

岐阜県内の養蜂組合が大湫町財産区や区長会の協力で植栽事業を行いました。

12月としては、比較的温かな日となり作業がはかどったとか・・・。

岐阜県農林課の職員・恵那農林高校の生徒さんと先生も参加され、総勢約70名となりました。

蜜源樹木増殖事業 令和元年度			
岐阜県養蜂組合連合会			
令和元年12月6日			
場所 瑞浪市旧大湫小学校周辺 瑞浪市大湫町4-16-1			
樹種	樹種名	規格	数量
	アベリア	0.4m	100
	クロガネモチ	1.0m	100
	ソヨゴ	0.8m	80
	ハナネモ	1.5m	90
	ツバキ	0.5m	80
	ヨドガワツツジ	0.8m	83
	ヤマザクラ	1.0m	90
	合計本数		623
	竹支柱	※印の規格	360
	園芸肥料(丸山号)	20kg x 入り	
	土壌改良剤(パーク電肥)	20kg x 入り	
	シロシロ	500kg x 3袋	



「割山」と「花の森」の2カ所に分かれ淀川ツツジ、アベリア、ツバキ、ヤマザクラ、クロガネモチ、ソヨゴが植えられました。



皆さん、お疲れ様でした。

# 大湫景観協議会（先進地視察） 12/8(日)

8月から11月まで行われた「景観住民会議」。写真を見ながらそして、建物の模型を使って、景色の変化を確認したり、大湫町の今後に向けてどんな規制・保全をしたらいいのか話し合う会議がワークショップ形式で行われてきました。

12月は景観先進地「愛知県豊橋市二川宿」を視察。大湫町からは、35名が参加しました。旧東海道二川宿は歴史的な街並みを活かした景観形成を図る区域として3つのまちづくり団体が修景に取り組んでこられた宿場です。



参加された皆さんから寄せられたアンケート(抜粋)は回覧しますので、ご覧ください。

のれんを付けて  
たりして考え  
てあるなあ

何言っとるのぉ、大湫宿は  
みんな屋号付取るにいい！

建物の色がそろっとる  
だけで、統一感がある



<p>リ・アップ“ひよも”だより</p> <p><b>曜日が違うから、間違う内でね…！</b></p> <p>1月のお茶のみ会のおさそい</p> <p>日時：1月9日(木曜日)</p> <p>9:30~11:00頃まで</p> <p>場所：ふれあいセンター</p> <p>参加費：50円</p> <p>—— お待ちしています ——</p> <p>大湫町コミュニティ推進協議会</p>	<p style="text-align: right;">一月の俳句</p> <p>記憶とて約<small>つま</small>しき亡母<small>はは</small>の十二月</p> <p>故郷は信濃といふ夫胡桃割る<small>くるみ</small></p> <p style="text-align: right;">山口雪子</p> <p>秋霖<small>しゅうりん</small>や俳句添<small>そ</small>へられ返事来る</p> <p>托鉢も住職自ら師走かな</p> <p style="text-align: right;">天野辰代</p>
---	---

# 大しめ縄飾りづくり 12/15 (日)

大湫町コミュニティ推進協議会（まちづくり）団体『お注連縄の会』メンバーを中心に22名の男衆が9月に行われた「神明神社の大杉」用の大しめ縄に続き、公共施設（大湫公民館）の玄関に立派な大しめ縄飾りを作ってくださいました。



「この伝統を絶対に絶やしちやいかん」と頑張っておられる皆さんに続く若者が現れるのを待つばかり！参加された皆さん、ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。



# 門松づくり 12/22 (日)

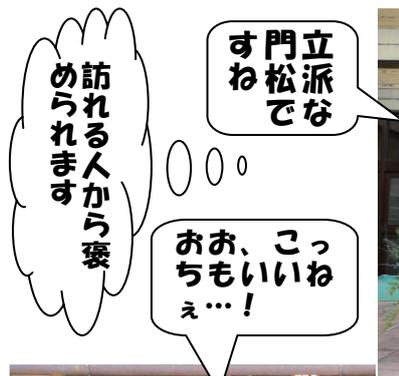
天気が心配されましたが、絆は強し！今年は大勢の男衆が集結。

大湫公民館・丸森・ふれあいセンターに立派な門松が・・・。

これも「大しめ縄」と一緒に大湫町に

にとって大切な伝承技術です。

絶えることなく引き継がれることを願っています。



## 自然との一期一会をご一緒に

### —自然保全委員会の活動を振り返って—

「瑞浪市文化財指定書」が交付されたのは2019年11月22日。白山神社のお葉つきイチョウが「史跡名勝天然記念物（植物）」となりました。かねてから自然保全委員会が働きかけていました。

町内の「オオキンケイギクの駆除」に取り組んだのは、6月でした。今や市内でも19号線バイパスをはじめ、各所で見られます。町内でも農免道路沿いなどに咲き、生育域を拡大しつつあります。この植物は「特定外来生物」に指定され、栽培・運搬などが禁止されています。市の援助と町民の参加も得て、その駆除活動をおこなったのです。

委員会のメンバーだけでなく、町外からの参加もいただいた調査活動が「モニタリングサイト1000」。これは決められたコース、およそ2kmを定期的に回り、コース周辺の植物とチョウ類を5年間調査します。息の長い活動です。

調査では毎回新しい出会いがあります。新種が見つかるわけではありませんが、「あれー。こんなところに〇〇があった」「先月は気が付かなかったよね」。時には、こんな副産物も。「このキノコ、アミタケ？」「ヌメリイグチじゃない？」「いいダシでるよ」

近年「過大に発達した私たち人間の行為が一方向的に生物種に影響を与え」、たくさんの生物が絶滅し続けているのでは、との危機意識が生まれてきました。この危機感から「新・生物多様性国家戦略」が誕生したのが2003年。そして具体的な方針として打ち出されたのが、「モニタリングサイト1000（重要生態系監視地域モニタリング推進事業）」でした。日本の多様な国土から、森林・草原・里地里山・湖沼湿地などに区分し、長期（100年間）に亘ってデータを集めようとする事業です。この調査は環境省の「生物多様性センター」が取り組み、5年を一期とし3期15年の調査が済んだところです。この調査結果が2019年12月に公表されました。

大湫自然保全委員会がこの調査に参加することを決め、手を挙げたのが2017年でした。そして18、19年の2年間調査を実施してきたところです。この間の調査からは、大湫の生きもの（植物や蝶）の変化を語ることはできませんが、「同じ場所を、長い間見続ける」ことで変化が掴めるかもしれません。

2020年も自然保全委員会は、参加される皆さんとスクラムを組み「ワンチーム」となって活動できると思っています。皆さんご一緒にどうぞ。

大湫自然保全委員会（文責 長谷川 明）



年末年始休館日

12月28日～1月4日

無事に三周年を終えることができました。皆様の温かいご支援とご協力のおかげと職員一同感謝しております。ありがとうございます。本年もよろしくお願い致します。

大湫宿を訪れる人と接し、おもてなし・お話をしていると大湫宿の良さを感じます。

一、東の十三峠の道は、車の通り抜けができないこと、整備が行き届いていることで旅人にとって安心して歩けるそうです。また、山坂で苦しい道のりの後、寺坂を超えると大湫宿が開けることに感動されます。

一、西の琵琶峠へ足を運べば、歴史的な石畳を歩くことができ、車の時でも八瀬沢方面の駐車場からなら石畳や一里塚を体験できます。

一、宿内に入ると、町並みは馬籠・妻籠のようにそろってはいないが、昔の建物があり現代の生活があり……と歴史の変化を感じるそうです。また、大湫宿の落ち着いた雰囲気も良いそうです。

一、千三百年の大杉、観音堂、秋祭りの山車・神輿等、「大湫宿には過ぎたるもの」と言われる貴重な歴史的遺産が350mほどの宿内に残されているので、是非見て知ってもらおうよう案内をしています。

一、令和元年度は、大湫宿の四季をドローンで空中から撮影し、また、年中行事や中山道大湫宿の様子も映像に撮ってきています。二月末には観光PR用のビデオとしてまとめますので、皆さんに見ていただき、更なる大湫宿の魅力を感じていただきたいと思います。

# 大湫宿から 昔遊びのおさそい

## “百人一首で遊んでみませんか”

\* 初級の部



五色百人一首を使って  
20枚ずつで競います

\* 中級の部



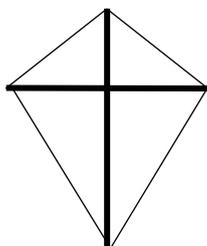
一般の百人一首を使って  
100枚で競います

(いつ) 令和2年 1月13日(祝) 10時から11時ごろまで  
(ぜんざいのサービスをします)

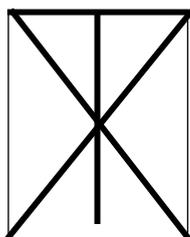
(集合場所) 大湫町丸森邸に 10時までに

(駐車場) 旧大湫小グランド or 旧大湫小校舎跡

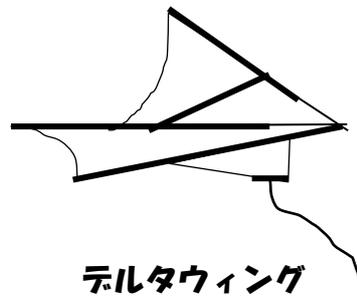
## “手作りたこを作ってみませんか”



ダイヤだこ



角だこ



デルタウィング

(いつ) 令和2年 1月19日(日) 10時から11時ごろまで

\* 子供たちの材料は準備します。

\* 絵を描く人は丸森へ紙を取りに来てください。

(集合場所) 大湫町丸森邸に 10時までに

(駐車場) 旧大湫小グランド or 旧大湫小校舎跡

予約・問合せ

大湫宿丸森邸 ☎ 0572-63-2455

## ネズミ年に寄せて一大人の生物学

今年の子年。会員を増やすことで利益を上げる「ネズミ講」や「鼠算式に増える」は、ネズミの多産に例えたものです。会員が増えていく間は利益が約束されても、その拡大が止まれば破綻。人の数は限られているので必ず破綻します。子どもの数が減り、制度の維持が難しくなってきた「年金制度」と似ているような。人口構成がピラミッド型を維持していくことを前提としていたのでしょうか？

「コマネズミ」のように働き、年金をあてにした老後の人生設計。年金額削減、支給開始の繰り延べ、医療費が一割から二割負担に増大、等々。人生設計が狂い始めています。どれもこれも少子化か?! だが、少子化、高齢化は予想可能だったはずです。

ネズミは愛らしい動物。だが天井裏でゴソゴソされ、睡眠妨害で嫌われることも。彼らが媒介する病気も侮れません。中世ヨーロッパで恐れられたペストは、このネズミが媒介。賢いネズミに食料が掠（かす）め取られるため、ネズミ返しは弥生時代の高床式倉庫にも取り付けられていました。今もネズミとの知恵比べが続いています。

ネズミは人にとってやっかい者。だが感謝してもしきれないほどの恩があります。実験動物としての役割です。ラットもマウスも日本ではネズミとして一括り。マウスは小型。ラットはマウスより何倍も大きい。マウスは、ほとんど人を見分けることができませんがラットは違います。



マダラネズミの変異によるシロネズミ

性質が穏やかで人にもよく慣れるラット（シロネズミ）は、世界中でひろく用いられている代表的な実験動物。しかし、その起源はわかっていませんでした。

ラットが実験動物化された19世紀後半、あるいはそれ以前に、まだら模様のラットを繁殖させる過程でシロネズミが出現したと考えられます。このシロネズミはメラニン色素を作り出すことができないアルビノ。眼底の血流が外から見え、赤い眼をしています。医学の進歩に、このラットが果たした役割は計り知れません。子年にあたってこのねずみさん達に、感謝！感謝！

# さらしお 2020年 1月の集まるう会

大湫町コミュニティ  
推進協議会  
集まるう会

- ☆ 次回の太鼓は.....4月 18日(土) 9時半~  
練習三演目は...「白蛇の泉」(先日志多らの先生から指導を  
(今年) 受けましたね)「大杉」「楽」、  
「かごめかごめ」「証言 毒の狸ばやし」
- ☆ ファミリー菜園は.....希望者募集します。今のところ 2組  
あります。待っています。
- ☆ かしわや道業... 3月14日(土) 10時です。  
ちょっと見に来て下さい。おしゃべりだけでもいいですよ。

☆ みなさんの応援があって、続けています。ありがとうございます。  
今年も、どうぞよろしくお願ひします。



今年はいくつか体験したけど、  
やっぱり「志多ら」との共  
演は最高だったなあ...!



そうだね、文化セ  
ンターでスポット  
ライトあびて、気  
持ちよかったね

今日は、いつも太鼓練習でお世  
話になっている公民館(講堂)  
の掃除をしたよ



お芋もいっぱ  
い掘ったよね

そうだったねえ~



# 大湫公民館からのお知らせ

オススメ！大湫分室の本  
『おくすり晩酌』

大友郁美：著

がんばった日に家でホッと一息。  
お酒とおつまみで晩酌はいかがですか？この本では、薬膳の知識を取り入れたレシピを紹介しています。おいしく心と体をいたわりましょう。

ご招待券あります（各2名様）

こむらせつたい  
『小村雪岱スタイル』

江戸の粋から東京モダンへ』展

期間：R2年2月16日まで

場所：岐阜県現代陶芸美術館

『昭和、美濃の陶工 林景正展』

期間：R2年2月24日まで

場所：土岐市美濃陶磁器歴史館

\*詳しくは公民館まで 63-2360

## 青色回転灯防犯パトロール

### 1月のパトロール予定者

1/上旬：玉置憲政,香山四一

1/下旬：渡辺隆吉,西山春義



月に2回パトロールしています！

## JR釜戸駅の

### 窓口営業時間変更

令和2年4月1日から釜戸駅の営業時間が変わります。

「現在」7:10~12:00/13:00~16:20

「R2年4月1日から」7:10~11:50

(短縮営業になります)

\*切符や定期券などをお買い求めの際は、注意！

### \*大湫宿お休み処

R2年3月までの営業はお休みさせていただきます。

これからも、お客様に美味しい五平餅を提供できるようスタッフ一同努力してまいりますのでよろしくお願い致します。



### \*おしゃべりサロン「こぶし」(100円コーヒー)



1月営業日 第2・第4土曜日です。

営業時間 AM9:00~AM11:00

営業場所 ふれあいセンター

### デマンド交通

利用者(大湫~日吉東部)

11月:40便 延べ59名

皆さん、もっともっと利用してください。  
利用者が少ないと、運行本数が減ってしまうかも…!

## 区長日記

令和元年は、何といっても新しい時代の出発点でした。

大湫町としても5月に丸森を中心に記念事業を開催するとともに、夏祭り・例大祭・「オオクテ・ツクルテ」など装備を一新しての行事に皆で力を合わせて取り組みました。

自治活動の要であります消防防災についても、9月の避難誘導訓練や11月の整備された防火用水を活用しての総合防災訓練など、市内の模範と言える諸活動を展開することができ、皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

また一方では、豚コレラの蔓延や、農協大湫事務所の存続問題など新しい課題も山積してきておりますが、住んで良かった住み続けたいと思われる、永続性のある大湫町・大湫宿としてあり続けるために、今できることを鋭意取り組んで参りたいと思います。

町執行部としましては、今後の課題として、大湫小学校跡地への顕彰記念碑の整備や、更には中山道大湫宿の景観協議を契機とした、町全体の振興計画の策定に取り組んで

行きたいと考えておりますので、皆様のご支援ご協力を賜りますよう重ねてお願いいたします。 区長会長 足立

12月1日 ボランティア草刈り隊「雄伯稻荷周辺整備」

2日 JA大湫事務所問題懇談会

6日 岐阜県養蜂組合(蜜源植物)植栽事業

定例区長・幹事会

8日 景観協議会先進地視察「東海道二川宿」

9日 中仙道ゴルフ倶楽部懇談会

11日 「オオクテ・ツクルテ」反省会

14日 小川県議「県政報告会」

15日 秋葉神社例大祭・足又地区危険木撤去作業

16日 交通安全街頭指導

17日 自治連合会・まちづくり懇談会

22日 大湫町景観協議会ワークショップ

23日 自然保全委員会反省会

27日 臨時区長・幹事会

28日 消防団年末特別夜警訪問

31日 年越しそば打ち・越年マラソン

令和二年一月行事予定

日	曜	予	定
一	水	*元旦	
五	日	市出初式 伊勢神宮初詣	
六	月	伊勢神宮初詣	
七	火	財産区全員会議	
八	水	幼小中学校始業式	
九	木	リ・アップ「ひよも」	
十	金	大湫小顕彰碑建立相談会	
一	土	おしゃべりサロン 西・北地区各新年会	
二	日	瑞浪市成人式 足又地区新年会 各地区どんど焼き	
一	月	*成人の日	
一	金	定例区長・幹事会	
二	土	おしゃべりサロン 竜吟幼稚園家族参観日	
三	木	広報委員会 公民館講座「命を守る防災講座」	

今月の資源ごみ: 1/23(木) 不燃ごみ: 1/9(木)

編集後記

皆様、新年あけましておめでとございます。広報委員一同、心から新年のお祝いを申し上げます。

令和元年、平成と令和の二度、元号が変わる節目に立ち会った方も多いでしょう。伝統儀式を目にし、改めて歴史・文化の重さや奥深さに感動したのでは・・・!

広報委員会は、今年も見やすく・読みやすい人情味あふれる情報誌として、皆様と共に歩みつづけたと思っています。皆様にとって笑顔の年となりますように・・・



編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会  
 令和2年1月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL.0572(63)2360  
<http://okute-shuku.jp/>